

令和元（2019）年5月

令和3（2021）年度豊橋技術科学大学大学院工学研究科
博士前期課程入学者選抜について【予告】

豊橋技術科学大学では、令和3（2021）年度大学院工学研究科博士前期課程入学者選抜（令和2（2020）年度実施）から、以下のとおり選抜方法を変更しますので、お知らせいたします。

1. 学力検査について

	専攻	現行	変更後
外国語	全専攻	英語	筆記試験は実施せず、TOEIC L&R(Listening & Reading)テスト等のスコアを利用する。 (※1)
基礎科目	機械工学	数学(解析学, 代数学)	同左(変更なし)
	電気・電子情報工学	数学(解析学, 代数学)	同左(変更なし)
	情報・知能工学	数学(解析学, 代数学, 確率論)及び情報	同左(変更なし)
	応用化学・生命工学	数学, 化学, 生物の3科目から出願時に選択した1科目	基礎科目の筆記試験に代えて, 当該科目内容について口述試験を行う。
	建築・都市システム学	基礎科目の筆記試験に代えて, 当該科目内容について口述試験を行う。	同左(変更なし)
専門科目	機械工学	既修得専門科目について口述試験及び面接	同左(変更なし)
	電気・電子情報工学	口述試験及び面接(※2)	同左(変更なし)
	情報・知能工学	既修得専門科目について口述試験及び面接	同左(変更なし)
	応用化学・生命工学	既修得専門科目について口述試験及び面接	既修得専門科目について口述試験及び面接(※3)
	建築・都市システム学	既修得専門科目について口述試験及び面接(※4)	同左(変更なし)

※1 出願資格の対象とする英語外部試験については、現在、検討中です。

※2 口述試験の参考資料とするため、受験者が(a)「電気・電子工学」、(b)「電子情報通信」、(c)「電気物性化学」の中から出願時に選択した1つの科目について、基礎学力に関する素養調査を行う。口述試験は、素養調査の結果に基づいて行う。

※3 口述試験に際し、資料(1. 卒業研究の内容をA4版1ページに、2. 博士前期課程での希望研究内容や抱負等をA4版1ページにそれぞれまとめる)を出願書類等と一緒に提出すること。

※4 口述試験に際し、資料(1. 卒業研究や卒業制作(あるいはその他の作品)をA4版5枚以内に、2. 大学院での活動や抱負等をまとめたものをA4版1枚にそれぞれまとめて)を出願書類等と一緒に提出すること。ただし、卒業制作(あるいはその他の作品)の場合、作品の現物は提出しないこと。資料1, 2共にすべての用紙に氏名を記入すること。なお、資料1の卒業研究や卒業制作については、構想をまとめたものでも可とする。

2. 入試区分について

受験生によりわかりやすくするため、現在実施している「学内入試」「一般入試」「社会人入試」「外国人留学生入試」の区分を変更予定です。